

---財務概要---

平成22年度決算を簡単に分かりやすく説明するため、貸借対照表及び損益計算書における主要な項目を中心に示した概要です。
(財政状態) (運営状況)

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

◆貸借対照表の概要

資 産		負 債	
土地	42,278	資産見返負債	6,192 *3
建物	17,755 *1	借入金	6,153 *4
構築物	308 *1	リース債務	458
工具器具備品	5,813 *1	寄附金債務	3,283
図書	2,455 *2	未払金	4,087
現金及び預金	8,603	その他	1,166
未収入金	2,600	負債合計	21,339
医薬品及び診療材料	126		
その他	487		
資産合計	80,426		
		純 資 産	
		資本金	50,666
		資本剰余金	2,483
		利益剰余金	5,938 *5
		純資産総額	59,087
		負債・純資産合計	80,426

*1 建物・構築物・工具器具備品

減価償却累計額を差し引いた残存価格です。

*2 図書

図書は本学にとって重要な財産であり約62万冊所蔵しています。

平成22年度は、約1万冊取得しています。

*3 資産見返負債

資産見返負債とは、支払義務のない負債です。固定資産を取得した場合、その同額を取得財源から資産見返負債へ振り替え、当該資産を減価償却する都度、その同額を取り崩して収益化を行い損益均衡させるためのものです。

*4 借入金

附属病院における、旧国立大学時代に借り入れた国立大学財務・経営センター負担金3,061百万円と、法人化後における長期借入金3,092百万円があります。

*5 利益剰余金

利益剰余金のうち、4,819百万円は平成21年度以前に発生した剰余金であり、残る1,119百万円が本期発生の剰余金です。

◆損益計算書の概要

経常費用		経常収益	
教育経費	1,157	運営費交付金収益	9,305
研究経費	1,562	授業料等収益	2,812 *4
診療経費	8,275	附属病院収益	13,443
教育研究支援経費	458 *1	受託研究費等収益	1,227
受託研究費等	1,238 *2	寄附金収益	293
人件費	13,983 *3	資産見返負債戻入	794 *5
一般管理費	605	財務収益	8
財務費用	184	その他	703 *6
経常費用合計	27,461	経常収益合計	28,584
臨時損失合計	18	臨時利益合計	13
		当期純利益	1,119
		目的積立金取崩額	0
		当期総利益	1,119

*1 教育研究支援経費

教育研究支援経費とは、附属図書館、総合情報基盤センター等の特定の学部にも所属せず、法人全体の教育及び研究の双方を支援するために設置されている施設又は組織であって学生及び教員の双方が利用するものの運営に要する経費です。

*2 受託研究費等

受託研究費等には、受託・共同研究費、受託事業費が含まれています。

*3 人件費

人件費には、常勤・非常勤に関わらず、役員、教員、職員に係る全ての人件費（法定福利費含む）が含まれており、経常費用に対する人件費の割合は52.4%を占めています。

(受託研究費、受託事業費、科学研究費補助金等で雇用される者は除く)

内 訳	
役員人件費	79
教員人件費 常 勤	6,071
非常勤	1,218
職員人件費 常 勤	5,674
非常勤	940
合 計	13,983

*4 授業料等収益

授業料等収益には、入学金及び検定料も含まれています。

*5 資産見返負債戻入

資産見返負債戻入とは、固定資産を減価償却する際に減価償却相当額（費用）を資産見返負債から資産見返負債戻入（収益）として収益に振り替える勘定です。この処理は、国立大学法人会計基準に特有のものです。

*6 その他

その他の主な内訳は、施設費収益117百万円、補助金等収益324百万円、学校財産貸付料収入83百万円、研究関連収入104百万円です。

—財務状況— ①貸借対照表

◆貸借対照表の詳細

貸借対照表とは、平成23年3月31日時点で本学がどのくらいの資産を保有し、外部にどれだけの債務を負っているか、基盤となる純資産はどれだけあるかなど財政状態を表示したものです。

資産の部		負債の部	
固定資産		固定負債	
土地	42,278	資産見返負債	6,192
建物	17,755	財務・経営センター負担金	2,634
構築物	308	長期借入金	2,822
工具器具備品	5,813	長期リース債務	137
図書	2,455	その他	107
美術品・收藏品	49	固定負債合計	11,892
特許権	6	流動負債	
ソフトウェア	19	運営費交付金債務	353
特許権仮勘定	67	寄附金債務	3,283
その他	271	前受受託研究費等	113
固定資産合計	69,022	財務・経営センター負担金	426
		長期借入金	271
流動資産		未払金	4,087
現金及び預金	8,603	短期リース債務	321
未収学生納付金収入	35	その他	593
未収附属病院収入	2,287	流動負債合計	9,448
その他未収入金	278	負債合計	21,339
たな卸資産	24	純資産の部	
医薬品及び診療材料	126	資本金	50,666
その他	50	資本剰余金	
流動資産合計	11,404	資本剰余金	10,550
資産合計	80,426	損益外減価償却累計額	▲8,067
		利益剰余金	
		教育研究環境向上積立金	0
		積立金	0
		前中期目標期間繰越積立金	4,819
		当期末処分利益	1,119
		純資産合計	59,087
		負債・純資産合計	80,426

- * 1 土地及び美術品・收藏品は、非償却資産です。
- * 2 特許権は、申請にかかった経費（50万円以上）により資産計上しています。
- * 3 未収学生納付金収入の計上額は、入学料免除申請者にかかる未収入金です。
- * 4 未収附属病院収入の計上額は、徴収不能引当金を差し引いた未収入金です。
- * 5 その他未収入金の主な内訳は、受託・共同研究で99百万円、受託事業で7百万円です。
- * 6 財務・経営センター負担金は、旧国立大学時代（平成15年度以前）に借り入れたもので、固定負債には平成23年度以降の返済額、流動負債には平成22年度の返済額です。
- * 7 長期借入金は、法人化以降（平成16年度以降）に借り入れたもので、固定負債には平成23年度以降の返済額、流動負債には平成22年度の返済額です。
- * 8 運営費交付金債務は、次年度へ繰り越される退職手当等です。
- * 9 資本剰余金とは、主に国から承継された附属病院過年度収入や施設整備補助金により取得した資産相当額です。
- * 10 国が予算措置した建物等の減価償却費は、損益外減価償却費として資本剰余金の減として処理されます。
- * 11 「教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる」という目的で、目的積立金を積み立てています。
- * 12 剰余金のうち目的積立金として承認を得られなかったものは積立金として、翌事業年度以降の損失の補填に充てられます。
- * 13 第1期中期目標期間にかかる積立金であり、翌事業年度以降の損失の補填に充てられます。

◆比較貸借対照表

平成21年度と平成22年度の比較貸借対照表です。

区分	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率（%）	主な増減理由
資産の部					
固定資産					
土地	42,278	42,278	0	0.00	（建物取得） 工学部3号館改修 249百万円、附属幼稚園改修 162百万円、病院分娩部改修 185百万円 減価償却累計額 ▲1,041百万円
建物	18,155	17,755	▲400	▲2.20	
構築物	326	308	▲18	▲5.52	（取得額の主な財源別内訳） 運営費交付金 168百万円、授業料 150百万円、補助金等 233百万円、施設整備費補助金 296百万円、受託研究 236百万円、附属病院収入 334百万円
工具器具備品	6,583	5,813	▲770	▲11.70	
図書	2,405	2,455	50	2.08	（図書の増） 購入および寄附受入により約1万冊増加
美術品・收藏品	49	49	0	0.00	（建設仮勘定の増） 病院MRI棟 93百万円、病院高圧配電盤更新 36百万円、R1排水処理施設 59百万円、医学図書館 72百万円
特許権	4	6	4	50.00	
ソフトウェア	15	19	4	26.67	外部資金の増加 158百万円、運営費交付金の増加 45百万円、学生納付金の増加 58百万円、病院収入の増加 837百万円、国庫納付の減少 ▲428百万円、未払金の減少 ▲964百万円
特許権仮勘定	60	67	7	11.67	
その他	13	271	258	1,984.62	保険未収金の増加 196百万円
流動資産					
現金及び預金	8,782	8,603	▲179	▲2.04	22年度取得 2,049百万円、22年度減価償却費および除却 ▲754百万円
未収学生納付金収入	45	35	▲10	▲22.22	
未収附属病院収入	2,073	2,287	214	10.32	22年度返済による減 ▲457百万円
その他未収入金	86	278	192	223.26	22年度借入額 96百万円
たな卸資産	22	24	2	9.09	短期借入（流動負債）への振替による減 ▲260百万円
医薬品及び診療材料	198	126	▲72	▲36.36	翌年度以降、使用予定（退職手当分 226百万円、医学図書館増築分 112百万円、震災による納入遅延分 10百万円）
その他	41	50	9	21.95	（寄附金残高の推移） 21年度末残高 2,982百万円 22年度受入額 603百万円 22年度執行額 ▲302百万円 22年度末残高 3,283百万円
資産合計	81,135	80,426	▲709	▲0.87	（期末における主な未払金内訳） リニアック装置 293百万円 ソフトウェア 28百万円 委託業務に係る再委託費 131百万円
負債の部					
固定負債					
資産見返負債	6,385	6,192	▲193	▲3.02	第1期中期目標期間終了により全額振替
財務・経営センター負担金	3,061	2,634	▲427	▲13.95	
長期借入金	2,996	2,822	▲174	▲5.81	
長期リース債務	202	137	▲65	▲32.18	
その他	53	107	54	101.89	
流動負債					
運営費交付金債務	0	353	353	100.00	
寄附金債務	2,982	3,283	301	10.09	
前受受託研究費等	102	113	11	10.78	
財務・経営センター負担金	457	426	▲31	▲6.78	
長期借入金	185	271	86	46.49	
未払金	5,051	4,087	▲964	▲19.09	
短期リース債務	713	321	▲392	▲54.98	
その他	653	593	▲60	▲9.19	
負債合計	22,840	21,339	▲1,501	▲6.57	
純資産の部					
資本金	50,666	50,666	0	0.00	
資本剰余金					
資本剰余金	9,706	10,550	844	8.70	
損益外減価償却累計額	▲7,324	▲8,067	▲743	10.14	
利益剰余金					
教育研究環境向上積立金	0	0	0	0.00	
積立金	4,455	0	▲4,455	▲100.00	
前中期目標期間繰越積立金	0	4,819	4,819	100.00	
当期末処分利益	792	1,119	327	41.29	
純資産合計	58,295	59,087	792	1.36	
負債・純資本合計	81,135	80,426	▲709	▲0.87	

◆損益計算書の詳細

損益計算書とは、平成22年度の1年間に本学が業務運営を行う上で費用がいくらかかり、収入がいくら入ったかなどの財政面から見た1年間の運営状況を表示したものです。

◆比較損益計算書

平成21年度と平成22年度の比較損益計算書です。

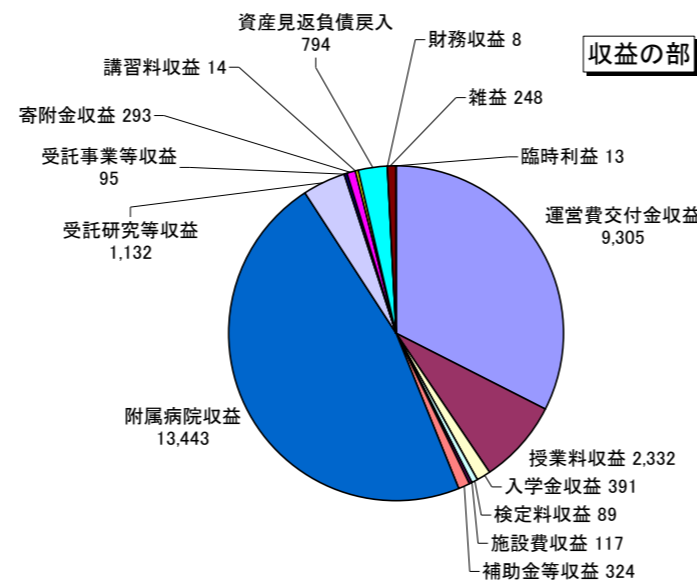
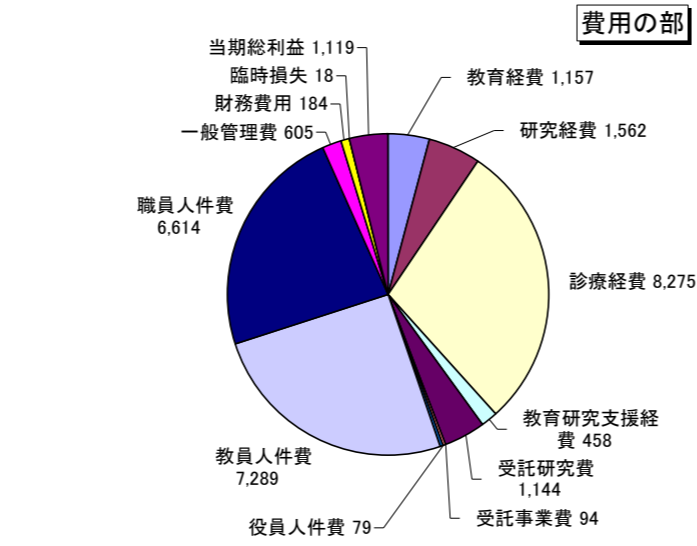
(単位：百万円)

経常費用		経常収益	
業務費		運営費交付金収益	9,305
教育経費	1,157	授業料収益	2,332
研究経費	1,562	入学料収益	391
診療経費	8,275	検定料収益	89
教育研究支援経費	458	施設費収益	117
受託研究費	1,144	補助金等収益	324
受託事業費	94	附属病院収益	13,443
役員人件費	79	受託研究等収益	1,132
教員人件費		受託事業等収益	95
常勤教員給与	6,071	寄附金収益	293
非常勤教員給与	1,218	講習料収益	14
職員人件費		資産見返負債戻入	794
常勤職員給与	5,674	財務収益	8
非常勤職員給与	940	雑益	248
一般管理費	605		
財務費用	184		
経常費用合計	27,461	経常収益合計	28,584

臨時損失	
固定資産除却損	11
前期損益修正損	7
臨時損失合計	18

臨時利益	
運営費交付金収益	0
固定資産売却益	1
資産見返運営費交付金戻入	10
資産見返寄附金戻入	2
資産見返物品受増額戻入	0
承継剰余金債務戻入	0
前期損益修正益	0
臨時利益合計	13

当期純利益	1,119
目的積立金取崩額	0
(内訳)	
資金の裏付けのある額	691
資金の裏付けのない額	428
当期総利益	1,119



資金の裏付けのない帳簿上の利益の主なもの

① 附属病院に関する借入金の返済と、借入金により取得した資産の減価償却費の差から生じた利益

② 自己収入(病院収入や間接経費)により取得した資産の取得額と減価償却費の差から生じた利益

附属病院 610百万円
附属病院以外 81百万円

- *1 経常費用の表示科目は、消耗品等の形態別分類による表示ではなく、教育・研究等の目的別分類に応じて表示しています。
- *2 教員人件費の非常勤とは、非常勤講師、TA、RA、医員、医員研修医などです。
- *3 職員人件費の非常勤とは、事務補助員、技術補助員(技師・看護師)などです。
- *4 国より運営費交付金を受領したときは、運営費交付金債務として負債計上し、行うべき業務を実施すると、その相当額を収益化の基準に従って収益化する仕組みです。
- *5 当該年度に係る授業料を学生から受領したときは、授業料債務として負債計上し、教育を実施することにより、その相当額を収益化する仕組みです。
- *6 運営費交付金などの財源で固定資産を取得した場合、減価償却処理を行う都度、資産見返負債から減価償却費と同額を取り崩しのうえ収益化する仕組みです。
- *7 雑益の主な内訳は、財産貸付料収入86百万円、科学研究費補助金等の間接経費103百万円などです。
- *8 目的積立金を財源に費用が発生したことによる取崩額です。
- *9 国立大学法人会計基準に基づく固有の会計処理により発生する、資金の裏付けのない帳簿上の利益です。

(単位：百万円)

区分	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率(%)
経常費用				
業務費				
教育経費	1,350	1,157	▲193	▲14.30
研究経費	1,766	1,562	▲204	▲11.55
診療経費	7,855	8,275	420	5.35
教育研究支援経費	507	458	▲49	▲9.66
受託研究費	1,092	1,144	52	4.76
受託事業費	100	94	▲6	▲6.00
役員人件費	134	79	▲55	▲41.04
教員人件費				
常勤教員給与	6,806	6,071	▲735	▲10.80
非常勤教員給与	948	1,218	270	28.48
職員人件費				
常勤職員給与	5,873	5,674	▲199	▲3.39
非常勤職員給与	859	940	81	9.43
一般管理費	577	605	28	4.85
財務費用	208	184	▲24	▲11.54
経常費用合計	28,075	27,461	▲614	▲2.19
経常収益				
運営費交付金収益	9,939	9,305	▲634	▲6.38
授業料収益	2,225	2,332	107	4.81
入学料収益	394	391	▲3	▲0.76
検定料収益	84	89	5	5.95
施設費収益	324	117	▲207	▲63.89
補助金等収益	369	324	▲45	▲12.20
附属病院収益	12,547	13,443	896	7.14
受託研究等収益	1,093	1,132	39	3.57
受託事業等収益	107	95	▲12	▲11.21
寄附金収益	74	293	219	295.95
講習料収益	15	14	▲1	▲6.67
資産見返負債戻入	739	794	55	7.44
財務収益	13	8	▲5	▲38.46
雑益	273	248	▲25	▲9.16
経常収益合計	28,196	28,584	388	1.38
経常利益	121	1,123	1,002	828
臨時損失				
固定資産除却損	28	11	▲17	▲60.71
前期損益修正損	1	7	6	600.00
臨時利益				
運営費交付金収益	426	0	▲426	▲100.00
固定資産売却益	0	1	1	100.00
資産見返運営費交付金等戻入	3	10	7	233.33
資産見返寄附金戻入	17	2	▲15	▲88.24
資産見返物品受増額戻入	2	0	▲2	▲100.00
承継剰余金債務戻入	28	0	▲28	▲100.00
前期損益修正益	17	0	▲17	▲100.00
当期純利益	585	1,119	534	91.28
目的積立金取崩額	207	0	▲207	100.00
当期総利益	792	1,119	327	41.29

- 主な増減理由**
- 21年度に教育1・3号館、工学部2号館及び松岡RI排水処理施設改修に伴う修繕等があったため、22年度は減少
 - 21年度に医学図書館改修に伴う修繕等があったため、22年度は減少
 - 受託・共同研究の獲得による増加 52百万円
 - 退職給付費用の減少 54百万円
 - 退職給付費用の減少 419百万円
 - 退職給付費用の減少 125百万円
 - 広報活動支援経費 26百万円、研修経費 7百万円、宿舍耐震診断 13百万円など(参考)上記金額を控除すれば ▲0.5%
 - (運営費交付収入)前年度からの繰越額 0百万円
22年度交付額 9,920百万円
22年度収益額(費用額) ▲9,305百万円
22年度資産購入額等 ▲262百万円
22年度繰越額 353百万円
 - 資産取得の増による収益額(消耗品等の購入)の減少
 - (補助金による主な費用額(収益額))
消耗品費 161百万円、教員人件費 20百万円、非教員人件費 48百万円、非常勤人件費 95百万円
 - (入院)病床稼働率 83.8% (1.3%減)
平均在院日数 17.1日 (1.3日短縮)
新入院患者数 10,133人 (559人増)
手術件数 4,725件 (235件増)
 - (外来)外来患者数 232,932人 (2,415人増)
診療単価 12,125円 (667円増)
※1人1日あたり、入院中他科含まない
 - 寄附金の執行額(費用額)の増による増加
 - 21年度は第1期中期目標期間終了に伴う精算額(国庫納付金)→他に流用できない経費等退職手当 394百万円
再チャレンジ支援経費 26百万円
収容定員未達相当額 3百万円

---財務状況--- ③キャッシュ・フロー計算書

◆キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、一会計期間におけるキャッシュ・フローの状況を「業務活動」・「投資活動」・「財務活動」の3つの区分で表示するものであり、貸借対照表及び損益計算書と同様に、本学の活動全体を対象とする重要な情報を提供するものです。

(単位：百万円)

区 分	平成21年度	平成22年度	増減額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	3,645	3,763	118
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲9,952	▲9,370	582
人件費支出	▲14,202	▲14,554	▲352
その他の業務支出	▲547	▲620	▲73
運営費交付金収入	9,875	9,920	45
授業料収入	2,457	2,498	41
入学金収入	381	394	13
検定料収入	84	89	5
附属病院収入	12,387	13,225	838
受託研究等収入	1,106	1,115	9
受託事業等収入	110	98	▲12
寄附金収入	462	603	141
補助金等収入	1,199	513	▲686
財産貸付料等収入	86	83	▲3
科学研究費補助金等の増減	▲16	17	33
その他収入	215	182	▲33
小 計	3,645	4,190	545
国庫納付金の支払額	—	▲428	▲428
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲3,158	▲1,657	1,501
有形固定資産の取得による支出	▲5,214	▲3,307	1,907
無形固定資産の取得による支出	▲10	▲24	▲14
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	—	1	1
定期預金の払出・預入による収入支出	▲100	871	971
施設費による収入	2,141	791	▲1,350
国立大学財務・経営センターへの納付による支出	—	—	0
敷金・保証金の差入れによる支出	—	—	0
小 計	▲3,183	▲1,667	1,516
利息及び配当金の受取額	25	11	▲14
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲894	▲1,414	▲520
長期借入金による収入	701	96	▲605
国立大学財務・経営センター債務負担金返済	▲585	▲457	128
長期借入金の返済による支出	▲100	▲185	▲85
リース債務の返済による支出	▲698	▲687	11
小 計	▲682	▲1,234	▲552
利息の支払額	▲212	▲181	31
IV 資金に係る換算差額	—	—	0
V 資金増減額	▲407	692	1,099
VI 資金期首残高	6,188	5,781	▲407
VII 資金期末残高	5,781	6,473	692

- * 1 業務活動によるキャッシュ・フローの区分には、通常の業務の実施に係る資金の状態を表すため、教育・研究の実施による収入、原材料、商品又はサービスの購入による支出等、投資活動及び財務活動以外の資金の動きを表しています。
- * 2 投資活動によるキャッシュ・フローの区分には、固定資産の取得など、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状態を表すため、通常の業務活動の実施の基礎となる固定資産の取得及び売却、投資資産の取得及び売却等による資金の動きを表しています。
- * 3 財務活動によるキャッシュ・フローの区分には、増減資による資金の収入・支出、債権の発行・償還及び借入れ・返済による収入・支出等、資金の調達及び返済による資金の動きを表しています。
- * 4 資金の範囲は、手元現金及び要求払預金であり、定期預金（2,130百万円）は含まれておりません。

---財務状況--- ④業務実施コスト計算書

◆国立大学法人等業務実施コスト計算書

国立大学法人等業務実施コスト計算書とは、国立大学法人等の業務運営に関して、国民の負担に帰せられるコストを示すものです。平成22年度本学の業務運営上、納税者たる国民の負担していただいているコストは11,143百万円(国民1人当たり約90円)です。

(単位：百万円)

区 分	平成21年度	平成22年度	増減額
I 業務費用	11,060	9,202	▲1,858
(1) 損益計算書上の費用	28,104	27,478	▲626
業務費	27,290	26,672	▲618
一般管理費	577	605	28
財務費用	208	184	▲24
臨時損失	29	18	▲11
(2) (控除) 自己収入等	▲17,044	▲18,276	▲1,232
授業料収益	▲2,225	▲2,332	▲107
入学科収益	▲394	▲391	3
検定料収益	▲84	▲89	▲5
附属病院収益	▲12,547	▲13,443	▲896
受託研究等収益	▲1,093	▲1,132	▲39
受託事業等収益	▲107	▲95	12
寄附金収益	▲74	▲293	▲219
その他収入	▲15	▲14	1
資産見返運営費交付金等戻入(授業料)	▲111	▲158	▲47
資産見返寄附金等戻入	▲177	▲170	7
財務収益	▲13	▲8	5
雑益	▲170	▲148	22
臨時利益	▲34	▲3	31
II 損益外減価償却相当額	1,265	897	▲368
損益外減価償却相当額	984	897	▲87
損益外固定資産除却相当額	281	—	▲281
III 損益外減損損失相当額	—	—	—
IV 損益外利息費用相当額	—	2	2
V 損益外除売却差額相当額	—	135	135
VI 引当外賞与増加見積額	▲117	▲11	106
VII 引当外退職給付増加見積額	▲249	247	496
VIII 機会費用	746	671	▲75
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による	—	—	—
貸借取引の機会費用	17	14	▲3
政府出資の機会費用	729	657	▲72
無利子又は通常より有利な条件による融資取引の機会費用	—	—	—
IX (控除) 国庫納付額	—	—	—
X 国立大学法人等業務実施コスト	12,705	11,143	▲1,562

- * 1 国から出資された資産等に係る減価償却費であり、これについては国立大学法人のコスト(費用)とは認識されず、損益外処理を行います。しかし、その減価償却に係るコストは、国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 2 常勤教職員の賞与(翌年6月支給分)は、翌年度国から受領する運営費交付金により支給するため、賞与引当金(当年度12月～3月の4ヶ月分)の計上は不要とされています。しかし、賞与の増減分のコストは、毎年度の国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 3 常勤教職員の退職手当は、その都度国から運営費交付金として財源が措置されるため、退職給付引当金の計上は不要とされています。しかし、退職手当の増減分のコストは、毎年度の国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 4 実際にコストがかかっていますが、国立大学法人であるが故に免除・軽減されているコストです。

◆決算報告書

決算報告書とは、国における会計認識基準に準じ、現金主義を基礎としつつ出納整理期の考え方を踏まえ、一部発生主義を取り入れたもので、収入・支出の区分で表したものです。国立大学法人の運営状況に対する見込みである年度計画における予算と決算を対比して表すことにより、その運営状況を表示しようとするものです。

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	増減額 (決算－予算)
収入			
運営費交付金	9,920	9,920	0
施設整備費補助金	878	746	▲132
船舶建造費補助金	0	0	0
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0
補助金等収入	372	683	311
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	45	▲2
自己収入	15,523	16,477	954
授業料、入学金及び検定料収入	2,921	2,981	60
附属病院収入	12,367	13,225	858
財産処分収入	0	1	1
雑収入	235	270	35
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,423	1,844	421
引当金取崩	95	80	▲15
長期借入金	98	96	▲2
貸付回収金	0	0	0
承継剰余金	0	0	0
旧法人承継積立金	0	0	0
目的積立金取崩	0	0	0
計	28,356	29,891	1,535
支出			
業務費	24,731	24,521	▲210
教育研究経費	13,080	12,690	▲390
診療経費	11,651	11,831	180
一般管理費	—	—	0
施設整備費補助金	1,023	887	▲136
船舶建造費補助金	0	0	0
補助金等	372	679	307
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,423	1,506	83
貸付金	0	0	0
長期借入金償還金	807	807	0
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0
計	28,356	28,400	44
収入－支出	0	1,491	1,491

- * 1 施設整備費補助金については、計画変更により、予算額に比して決算額が132百万円少額となっています。
- * 2 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得増により、予算額に比して決算額が311百万円多額となっています。
- * 3 授業料、入学金及び検定料収入については、予算段階の見込みより定員超過学生等が増加したことにより、予算額に比して決算額が60百万円多額となっています。
- * 4 附属病院収入については、平均在院日数の短縮、手術件数の増等による診療単価の増により、予算額（平成19年度病院収入予定額（基準））に比して決算額が858百万円多額となっています。
- * 5 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究、受託事業の獲得増により、予算額に比して決算額が421百万円多額となっています。
- * 6 今年度は、目的積立金がありませんでした。
- * 7 教育研究経費については、経費の節減に努めたこと、任用計画見直し・退職金支出の減少等により、予算額に比して決算額が321百万円少額となっています。
- * 8 今年度より、会計基準の改正により、一般管理費は業務費（教育研究経費）で積算しています。

◆比較決算報告書

平成21年度と平成22年度の比較決算報告書です。

(単位：百万円)

区 分	決算額 平成21年度	決算額 平成22年度	増減額 (22－21)
収入			
運営費交付金	10,633	9,920	▲713
施設整備費補助金	2,094	746	▲1,348
船舶建造費補助金	0	0	0
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0
補助金等収入	1,200	683	▲517
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	45	▲2
自己収入	15,591	16,477	886
授業料、入学金及び検定料収入	2,922	2,981	59
附属病院収入	12,356	13,225	869
財産処分収入	0	1	1
雑収入	313	270	▲43
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,682	1,844	162
引当金取崩	70	80	10
長期借入金	701	96	▲605
貸付回収金	0	0	0
承継剰余金	26	0	▲26
旧法人承継積立金	0	0	0
目的積立金取崩	838	0	▲838
計	32,882	29,891	▲2,991
支出			
業務費	22,965	24,521	1,556
教育研究経費	10,321	12,690	2,369
診療経費	12,644	11,831	▲813
一般管理費	2,864	—	▲2,864
施設整備費補助金	2,842	887	▲1,955
船舶建造費補助金	0	0	0
補助金等	1,199	679	▲520
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,297	1,506	209
貸付金	0	0	0
長期借入金償還金	866	807	▲59
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0
計	32,033	28,400	▲3,633
収入－支出	849	1,491	642

- * 1 運営費交付金については、前年度からの繰越（退職手当の執行残）がないため、対前年度の交付額は713百万円少額となっています。
- * 2 施設整備費補助金については、耐震対策事業の交付額の減少により、対前年度1,348百万円少額となっています。
- * 3 補助金等収入については、獲得額の減少により、対前年度517百万円少額となっています。
- * 4 附属病院収入については、平均在院日数の短縮（▲1.3日）、手術件数増加（235件）等により、対前年度869百万円多額となっています。
- * 5 増額の内訳は、受託・共同研究が29百万円、受託事業が▲12百万円、寄附金が141百万円であり、対前年度162百万円多額となっています。
- * 6 長期借入金の内訳は、附属病院における設備改修（高圧配電盤更新）となっています。
- * 7・8 今年度より、会計基準の改正により、一般管理費は業務費（教育研究経費）で積算しています。
- * 9 長期借入金の返済が減少したことにより、対前年度59百万円少額となっています。

賞与・退職引当金増額 105百万円
 決算剰余金 691百万円
 運営費交付金債務繰越 353百万円
 産学連携等(複数年契約による執行残) 37百万円
 寄附金(翌年度以降執行額) 301百万円

—財務状況— ⑥主要財務指標

◆主要財務指標

本学と同等規模となる全国25国立大学法人及び本学の対前年度との財務状況の比較を主要な財務指標毎に示したものです。

指標名	公式	同規模大学 平成21年度	本学			指標の意味
			平成21年度	平成22年度	増減(22-21)	
流動比率	流動資産 / 流動負債	112.9%	110.9%	120.7%	9.8%	1年以内に償還又は支払うべき債務(流動負債)に対して、1年以内に現金化が可能な流動資産がどの程度確保されているかを示す指標。 【比率が高いほどよい】
	流動資産		11,247百万円	11,404百万円	157百万円	
	流動負債		10,143百万円	9,448百万円	▲695百万円	
自己資本比率	自己資本 / (負債+純資産)	57.2%	71.8%	73.5%	1.7%	総資本に対する自己資本の比率であり、健全性判断する指標。 民間企業では、本比率が高いほど、安全性が高い(破綻しづらい)。 【比率が高いほどよい】
	自己資本		58,295百万円	59,087百万円	792百万円	
	負債+純資産		81,135百万円	80,426百万円	▲709百万円	
人件費比率	人件費 / 業務費	54%	53.6%	52.4%	▲1.2%	人件費の業務費に対する割合を示す指標。 この比率が小さいほど大学の効率性が高い。(教育経費や研究経費を重視) 【比率が低いほどよい】
	人件費		14,620百万円	13,983百万円	▲637百万円	
	業務費		27,289百万円	26,672百万円	▲617百万円	
一般管理費比率	一般管理費 / 業務費	3.4%	2.1%	2.3%	0.2%	一般管理費の業務に対する割合を示す指標。 この比率が小さいほど大学の効率性が高い。(教育経費や研究経費を重視) 【比率が低いほどよい】
	一般管理費		577百万円	605百万円	28百万円	
	業務費		27,289百万円	26,672百万円	▲617百万円	
外部資金比率	(受託研究等収益+受託事業等収益+寄附金収益) / 経常収益	4.8%	4.5%	5.3%	0.8%	外部資金収益の経常収益に占める割合を示す指標。 この比率が高いほど外部資金への依存度が高い。 【比率が高いほどよい】
	受託研究等収益		1,093百万円	1,132百万円	39百万円	
	受託事業等収益		107百万円	95百万円	▲12百万円	
	寄附金収益		74百万円	293百万円	219百万円	
	経常収益		28,196百万円	28,584百万円	388百万円	
業務費対教育経費比率	教育経費 / 業務費	5.7%	4.9%	4.3%	▲0.6%	業務費に対する教育経費を示す指標。 この比率が高いほど教育活動に使用される経費割合が高い。 【比率が高いほどよい】
	教育経費		1,350百万円	1,157百万円	▲193百万円	
	業務費		27,289百万円	26,672百万円	▲617百万円	
業務費対研究経費比率	研究経費 / 業務費	5.6%	6.5%	5.9%	▲0.6%	業務費に対する研究経費を示す指標。 この比率が高いほど研究活動に使用される経費割合が高い。 【比率が高いほどよい】
	研究経費		1,766百万円	1,562百万円	▲204百万円	
	業務費		27,289百万円	26,672百万円	▲617百万円	
学生当教育経費	教育経費 / 学生数(人)	246千円	270千円	227千円	▲43千円	学生1人当たりの教育規模を示す指標。 この値が高いほど学生1人当たりの教育に要する経費が大きい。 【値が高いほどよい】
	教育経費		1,350,329千円	1,156,578千円	▲193,751千円	
	学生数(人)		5,008人	5,089人	81人	
教員当研究経費	研究経費 / 教員数(人)	2,167千円	2,794千円	2,507千円	▲287千円	教員1人当たりの研究活動規模を示す指標。 この値が高いほど研究活動で使用される経費が大きい。 【値が高いほどよい】
	研究経費		1,765,896千円	1,561,816千円	▲204,080千円	
	教員数(人)		632人	623人	▲9人	
経常利益比率	経常利益 / 経常収益	0.8%	0.4%	3.9%	3.5%	経常収益に対する大学の事業活動によって得た利益の割合を示す指標。 この比率が高いほど事業活動の合理性と能率性が高い。 【比率が高いほどよい】
	経常利益		121百万円	1,123百万円	1,002百万円	
	経常収益		28,196百万円	28,584百万円	388百万円	
診療経費比率	診療経費 / 病院収益	65.8%	62.6%	61.6%	▲1.0%	病院収益に対する診療経費の割合を示す指標。 この比率が低いほど病院の収益性が高い。 【比率が低いほどよい】
	診療経費		7,855百万円	8,275百万円	420百万円	
	病院収益		12,547百万円	13,443百万円	896百万円	
附属病院収入対長期借入金返済比率	(長期借入金返済+財務経営センター納付金) / 附属病院収入	9.3%	5.5%	4.9%	▲0.6%	病院収入に対する借入金の割合を示す指標。 この比率が低いほど病院の健全性が高い。 【比率が低いほどよい】
	長期借入金返済		100百万円	185百万円	85百万円	
	財務経営センター納付金		585百万円	457百万円	▲128百万円	
	附属病院収入		12,356百万円	13,225百万円	869百万円	

同規模大学とは、医学系学部その他の学部で構成された、学生収容定員1万人未満、学部等数概ね10学部未満の25大学

一般管理費には、戦略的経費(広報活動支援経費26百万円、研修経費7百万円、宿舍耐震診断13百万円など)を含む。

学生数は学部学生及び大学院生の現員数(5月1日現在)
 平成19年度 学部学生 4,078人 大学院生 881人 計 4,959人
 平成20年度 学部学生 4,076人 大学院生 884人 計 4,960人
 平成21年度 学部学生 4,147人 大学院生 861人 計 5,008人
 平成22年度 学部学生 4,156人 大学院生 933人 計 5,089人
 教員数(非常勤は含まない)(5月1日現在)
 平成19年度 622人
 平成20年度 640人
 平成21年度 632人
 平成22年度 623人

◆開示すべきセグメント情報

(附属病院) (単位：百万円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率 (%)
経常費用					
業務費					
教育経費	54	37	35	▲2	▲5.41
研究経費	57	59	58	▲1	▲1.69
診療経費	6,913	7,855	8,275	420	5.35
教育研究支援経費	—	—	—	—	—
受託研究費	24	31	35	4	12.90
受託事業費	11	8	13	5	62.50
役員人件費	—	—	—	—	—
教員人件費					
常勤教員給与	1,057	1,067	1,058	▲9	▲0.84
非常勤教員給与	656	664	760	96	14.46
職員人件費					
常勤職員給与	3,545	3,767	3,766	▲1	▲0.03
非常勤職員給与	377	395	435	40	10.13
一般管理費	68	75	69	▲6	▲8.00
財務費用	239	204	180	▲24	▲11.76
小 計	12,999	14,163	14,685	522	3.69
経常収益					
運営費交付金収益	1,506	1,785	1,728	▲57	▲3.19
学生納付金収益	—	—	—	—	—
施設費収益	11	1	6	5	500.00
補助金等収益	21	57	141	84	147.37
附属病院収益	11,737	12,547	13,443	896	7.14
受託研究等収益	31	39	43	4	10.26
受託事業等収益	12	9	13	4	44.44
寄附金収益	41	22	18	▲4	▲18.18
講習料収益	—	—	—	—	—
資産見返負債戻入	125	184	171	▲13	▲7.07
財務収益	—	—	—	—	—
雑益	13	20	23	3	15.00
小 計	13,498	14,665	15,586	921	6.28
業務損益	499	501	900	399	79.64
帰属資産	17,444	18,019	17,980	▲39	▲0.22

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成20年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費295百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費417百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額122百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

(大 学) (単位：百万円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率 (%)
経常費用					
業務費					
教育経費	988	1,191	950	▲241	▲20.24
研究経費	1,637	1,707	1,504	▲203	▲11.89
診療経費	—	—	—	—	—
教育研究支援経費	588	507	458	▲49	▲9.66
受託研究費	838	1,060	1,108	48	4.53
受託事業費	70	92	80	▲12	▲13.04
役員人件費	125	134	79	▲55	▲41.04
教員人件費					
常勤教員給与	4,769	5,116	4,441	▲675	▲13.19
非常勤教員給与	203	257	428	171	66.54
職員人件費					
常勤職員給与	2,156	2,105	1,909	▲196	▲9.31
非常勤職員給与	405	461	501	40	8.68
一般管理費	494	502	536	34	6.77
財務費用	7	5	4	▲1	▲20.00
小 計	12,281	13,136	11,998	▲1,138	▲8.66
経常収益					
運営費交付金収益	7,473	7,549	7,008	▲541	▲7.17
学生納付金収益	2,613	2,691	2,801	110	4.09
施設費収益	337	323	81	▲242	▲74.92
補助金等収益	102	306	184	▲122	▲39.87
附属病院収益	—	—	—	—	—
受託研究等収益	843	1,054	1,089	35	3.32
受託事業等収益	70	98	82	▲16	▲16.33
寄附金収益	74	50	275	225	450.00
講習料収益	2	15	14	▲1	▲6.67
資産見返負債戻入	553	548	615	67	12.23
財務収益	28	13	8	▲5	100.00
雑益	231	252	225	▲27	▲10.71
小 計	12,326	12,900	12,381	▲519	▲4.02
業務損益	45	▲235	383	618	262.98
帰属資産	47,775	48,987	48,374	▲613	▲1.25

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成21年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費269百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費398百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額129百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

(附属学校) (単位：百万円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率 (%)
経常費用					
業務費					
教育経費	119	122	171	49	40.16
研究経費	—	—	—	—	—
診療経費	—	—	—	—	—
教育研究支援経費	—	—	—	—	—
受託研究費	—	—	—	—	—
受託事業費	—	—	—	—	—
役員人件費	—	—	—	—	—
教員人件費					
常勤教員給与	577	623	572	▲51	▲8.19
非常勤教員給与	27	27	30	3	11.11
職員人件費					
常勤職員給与	—	—	—	—	—
非常勤職員給与	4	4	4	0	0.00
一般管理費	—	—	—	—	—
財務費用	—	—	—	—	—
小 計	728	776	776	0	0.00
経常収益					
運営費交付金収益	588	605	569	▲36	▲5.95
学生納付金収益	12	11	11	0	0.00
施設費収益	18	—	29	▲18	—
補助金等収益	—	6	0	6	—
附属病院収益	—	—	0	—	—
受託研究等収益	—	—	0	—	—
受託事業等収益	—	—	0	—	—
寄附金収益	3	2	0	▲2	▲100.00
講習料収益	—	—	0	—	—
資産見返負債戻入	8	7	7	0	0.00
財務収益	—	—	0	—	—
雑益	—	—	0	—	—
小 計	628	631	617	▲14	▲2.22
業務損益	▲100	▲145	▲160	▲16	▲10.73
帰属資産	5,392	5,347	5,468	121	2.26

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成22年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費232百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費406百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額174百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

◆運営費交付金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)	
特別教育研究経費 (*1)	前年度繰越額	64	26	0	▲26	
	交付額	553	624	586	▲38	
	振替額	資産見返運営費交付金等	289	269	190	▲79
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	302	353	393	40	
	次年度繰越額	26	29	3	▲26	
特殊要因経費 (*2)	前年度繰越額	741	732	0	▲732	
	交付額	975	1,049	1,091	42	
	振替額	資産見返運営費交付金等	16			0
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	968	1,387	865	▲522	
	次年度繰越額	732	394	226	▲168	
標準運営費交付金 (*3)	前年度繰越額	0	0	0	0	
	交付額	8,297	8,201	8,244	43	
	振替額	資産見返運営費交付金等			72	72
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	8,297	8,198	8,048	▲150	
	次年度繰越額	0	3	124	121	
運営費交付金 合 計	前年度繰越額	806	759	0	▲759	
	交付額	9,825	9,875	9,920	45	
	振替額	資産見返運営費交付金等	305	269	262	▲7
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	9,567	9,939	9,305	▲634	
	次年度繰越額	759	426	353	▲73	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

注) 21年度の「次年度繰越額」は、国庫納付金額です。

*1 特別教育研究経費の主な内訳は、「社会人教育支援経費、留学生受入促進経費」などです。

*2 特殊要因経費は、「退職手当」です。

*3 標準運営費交付金は教職員の人件費で執行しております。

◆施設費の明細

(単位：百万円)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)
基幹・環境整備	交付額	24	5	11	6
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金	13	5	8	3
	施設費収益	11	0	2	2
耐震対策事業 (*1)	交付額	1,765	1,385	430	▲955
	振替額	建設仮勘定見返施設費	24	▲24	24
	資本剰余金	1,420	1,144	350	▲794
	施設費収益	321	266	79	▲187
営繕事業	交付額	47	47	45	▲2
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金	13	24	23	▲1
	施設費収益	34	23	22	▲1
ライオン再生事業	交付額		175		▲175
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金		141		▲141
	施設費収益		33		▲33
大型特別機械整備費	交付額		529	295	▲234
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金		68	293	225
	施設費収益		1	2	1
	その他(資産見返施設費)		460		▲460
災害復旧費	交付額			11	11
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金				0
	施設費収益			11	11
施設費 合 計 (*2)	交付額	1,836	2,141	791	▲1,350
	振替額	建設仮勘定見返施設費	24	▲24	24
	資本剰余金	1,445	1,382	675	▲707
	施設費収益	366	324	117	▲207
	その他(資産見返施設費)		460		▲460

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 交付額の内訳は、総合研究棟Ⅶ改修302百万円、園舎改修128百万円です。

*2 交付額の内訳は、施設整備費746百万円、施設費交付金45百万円です。

◆補助金の明細

(単位：百万円)

補助金名	区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)	
大学改革推進等 補助金	交付額	78	110	84	▲26	
	交付件数	8	6	6	0	
	振替額	資産見返補助金等	8	20	3	▲17
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	70	90	81	▲9	
研究拠点形成費等 補助金	交付額	27	438	81	▲357	
	交付件数	1	3	2	▲1	
	振替額	資産見返補助金等		269	1	▲268
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	27	169	80	▲89	
医療施設設備整備費 補助金	交付額				0	
	交付件数				0	
	振替額	資産見返補助金等			0	
	資本剰余金				0	
原子力研究環境整備 補助金	交付額	2	2		▲2	
	交付件数	1	1		▲1	
	振替額	資産見返補助金等			0	
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	2	1		▲1	
感染症予防事業費等 国庫負担(補助)金	交付額	15	25		▲25	
	交付件数	1	1		▲1	
	振替額	資産見返補助金等			0	
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	15			0	
設備整備費補助金	交付額	145	494	209	▲285	
	交付件数	2	2	2	0	
	振替額	資産見返補助金等	136	433	115	▲318
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	9	62	94	32	
その他補助金	交付額	0	56	306	250	
	交付件数	2	5	12	7	
	振替額	資産見返補助金等		33	235	202
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	0	48	69	21	
補助金 合 計 (*1)	交付額	267	1,125	683	▲442	
	交付件数	15	18	22	4	
	振替額	資産見返補助金等	144	755	354	▲401
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	123	369	324	▲45	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 交付額には、返還分4百万円を含んでいません。

◆学生納付金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)
授業料収入	前年度の収入分	332	329	331	2
	収入額	2,104	2,125	2,151	26
	奨学費・貸倒損失	156	159	171	12
	計	2,592	2,613	2,653	40
	振替額	資産見返運営費交付金等	435	389	320
	資本剰余金				0
	授業料収益	2,157	2,225	2,332	107
入学金収入	入学金免除申請額	37	45	35	▲10
	収入額	338	349	356	7
	奨学費・貸倒損失	5	5	7	2
	計	380	399	398	▲1
	振替額				0
				0	
	入学金収益	375	394	391	▲3
検定料収入	収入額	87	84	89	5
	計	87	84	89	5
	振替額				0
					0
		検定料収益	87	84	89
学生納付金 合計	前年度の収納分等	369	374	366	▲8
	収入額	2,529	2,558	2,596	38
	奨学費・貸倒損失	161	164	178	14
	計	3,059	3,096	3,140	44
	振替額	資産見返運営費交付金等	435	389	320
	資本剰余金				
	授業料・入学金・検定料収益	2,619	2,703	2,812	109

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 授業料収益は、授業料収入から固定資産の取得を差し引いたものになります。

学生数の推移(5月1日現在)

	収容定員	現員数	超過数
平成20年度	4,561	4,960	399
平成21年度	4,571	5,008	437
平成22年度	4,556	5,089	533

* 収容定員および現員数には、専攻科を含みます。

◆借入金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)
国立大学財務・経営 センター借入金 (*1)	期首残高	1,740	2,581	3,182	601
	当期借入額	908	701	96	▲605
	当期返済額	68	100	185	85
	期末残高	2,581	3,182	3,092	▲90
国立大学財務・経営 センター債務負担金 (*2)	期首残高	4,841	4,102	3,518	▲584
	当期借入額				
	当期返済額	738	585	457	▲128
	期末残高	4,102	3,518	3,061	▲457
産業投資特別会計借入金	期首残高				
	当期借入額				
	当期返済額				
	期末残高				
借入金 合計	期首残高	6,581	6,683	6,700	17
	当期借入額	908	701	96	▲605
	当期返済額	806	685	642	▲43
	期末残高	6,683	6,700	6,153	▲547

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 附属病院における、法人化後(平成16年度以降)に借り入れたものです。

*2 附属病院における、旧国立大学時代に借り入れたものです。

◆外部資金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)	
寄附金	前年度繰越額	2,229	2,617	2,982	365	
	受入額	651	462	603	141	
	振替額	資産見返寄附金等	146	23	9	▲14
		資本剰余金				0
	寄附金収益	118	74	293	219	
	次年度繰越額	2,617	2,982	3,283	301	
受託研究	前年度繰越額	67	71	89	18	
	受入額	673	933	993	60	
	振替額					
		受託研究収益	669	915	983	68
次年度繰越額	71	89	100	11		
共同研究	前年度繰越額	21	11	13	2	
	受入額	195	180	149	▲31	
	振替額					
		共同研究収益	204	178	149	▲29
	次年度繰越額	11	13	13	0	
受託事業	前年度繰越額				0	
	受入額	81	107	95	▲12	
	振替額					
		受託事業収益	81	107	95	▲12
次年度繰越額				0		
外 部 資 金 合 計	前年度繰越額	2,317	2,699	3,084	385	
	受入額	1,600	1,682	1,840	158	
	振替額	資産見返寄附金等	146	23	9	▲14
		資本剰余金	0	0	0	0
	各種外部資金収益	1,072	1,274	1,520	246	
次年度繰越額	2,699	3,084	3,396	312		

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 寄附金の「受入額」は現金ベースです。
2. 受託・共同研究、受託事業の「受入額」は、国立大学法人会計基準における前受金ベースです。

◆預り研究費補助金の明細

(単位：百万円)

区 分			平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)
文部科学省 科学研究費補助金	基盤研究 (A)	直接経費	31	13	18	5
		間接経費	9	4	5	1
		件数	8	7	8	1
	基盤研究 (B)	直接経費	90	90	89	▲1
		間接経費	27	27	26	▲1
		件数	34	33	38	5
	基盤研究 (B) 海外	直接経費	8	6	3	▲3
		間接経費	2	2	1	▲1
		件数	3	3	1	▲2
	基盤研究 (C)	直接経費	129	129	120	▲9
		間接経費	39	39	36	▲3
		件数	105	122	132	10
	基盤研究 (S)	直接経費	4	10	3	▲7
		間接経費	1	3	1	▲2
		件数	5	3	3	0
	若手研究 (A)	直接経費	19	9	7	▲2
		間接経費	6	3	2	▲1
		件数	2	2	2	0
	若手研究 (B)	直接経費	48	67	74	7
		間接経費	15	20	22	2
		件数	41	48	61	13
	若手研究 (S)	直接経費	36	9	9	0
		間接経費	11	3	3	0
		件数	1	1	1	0
	若手研究 (スタートアップ)	直接経費	6	3		▲3
		間接経費	2	1		▲1
		件数	5	4		▲4
研究活動スタート 支援	直接経費			4	4	
	間接経費			1	1	
	件数			5	5	
研究成果公開促進費	直接経費		1		▲1	
	間接経費				0	
	件数		1		▲1	
奨励研究	直接経費	2	2	2	0	
	間接経費				0	
	件数	3	5	3	▲2	
特定領域研究	直接経費	35	33	20	▲13	
	間接経費				0	
	件数	12	10	5	▲5	
特別研究員奨励費	直接経費	3	3	6	3	
	間接経費				0	
	件数	3	4	7	3	
萌芽研究	直接経費	16	18	15	▲3	
	間接経費				0	
	件数	13	16	15	▲1	
新学術領域研究	直接経費	1	4	8	4	
	間接経費	0	1	2	1	
	件数	1	3	4	1	
厚生労働省 科学研究費補助金	科学研究費補助金	直接経費	48	56	63	7
		間接経費			5	5
		件数	22	32	28	▲4

(単位：百万円)

区 分			平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)	
COE	21世紀COE補助金	直接経費				0	
		間接経費				0	
		件数				0	
グローバルCOE補助金	グローバルCOE補助金	直接経費	4	4	4	0	
		間接経費	1	1		▲1	
		件数	1	1	1	0	
その他	NEDO研究助成金	直接経費				0	
		間接経費				0	
		件数				0	
	国際研究集会	国際研究集会	直接経費				0
			間接経費				0
			件数				0
	エネルギー 教育調査普及事業	エネルギー 教育調査普及事業	直接経費				0
			間接経費				0
			件数				0
	JASSO留学生 地域交流事業	JASSO留学生 地域交流事業	直接経費				0
			間接経費				0
			件数				0
	二国間交流事業	二国間交流事業	直接経費				0
			間接経費				0
			件数				0
福井県大学連携 リーグ事業	福井県大学連携 リーグ事業	直接経費	6	7	9	2	
		間接経費				0	
		件数	6	8	10	2	
合 計	合 計	直接経費	486	464	450	▲14	
		間接経費	113	103	104	1	
		件数	265	303	323	20	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 他大学等の研究分担者への送金額は含めず、他大学からの本学研究分担者あての送金額を含めております。
2. 件数には、返還分と他大学への移替分のうち、受入額全額を返還、移替した場合の件数は含めておりません。
3. 萌芽研究の22年度は挑戦的萌芽研究です。

—財務状況— ⑦附属明細—5

◆役員及び教職員の明細

(報酬又は給与)

(単位：百万円、人)

区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		増減(22-21)		
	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	
役員	常勤	(70) 70	5	(70) 70	5	(69) 69	5	(▲1) ▲1	0
	非常勤	(-) 4	4	(-) 4	4	(-) 4	4	(-) 0	0
	計	(70) 74	9	(70) 74	9	(69) 73	9	(▲1) ▲1	0
教職員	常勤	(9,422) 10,112	1,486	(9,429) 10,292	1,528	(8,955) 9,886	1,552	(▲474) ▲406	24
	非常勤	(-) 1,501	842	(-) 1,617	938	(-) 1,923	1,058	(-) 306	120
	計	(9,422) 11,613	2,328	(9,429) 11,910	2,466	(8,955) 11,809	2,610	(▲474) ▲101	144
合計	常勤	(9,492) 10,182	1,491	(9,499) 10,363	1,533	(9,025) 9,955	1,557	(▲474) ▲408	24
	非常勤	(-) 1,504	846	(-) 1,621	942	(-) 1,926	1,062	(-) 305	120
	計	(9,492) 11,687	2,337	(9,499) 11,984	2,475	(9,025) 11,882	2,619	(▲474) ▲102	144

(退職給付)

区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		増減(22-21)		
	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	
役員	常勤	(46) 46	1	(54) 54	1	(-) -	-	(▲54) ▲54	▲1
	非常勤	(-) -	-	(-) -	-	(-) -	-	(-) -	-
	計	(46) 46	1	(54) 54	1	(-) -	-	(▲54) ▲54	▲1
教職員	常勤	(712) 715	89	(1,171) 1,175	90	(622) 631	86	(▲549) ▲544	▲4
	非常勤	(-) 6	93	(-) 6	98	(-) 8	134	(-) 2	36
	計	(712) 721	182	(1,171) 1,181	188	(622) 639	220	(▲549) ▲542	32
合計	常勤	(757) 761	90	(1,224) 1,229	91	(622) 631	86	(▲602) ▲598	▲5
	非常勤	(-) 6	93	(-) 6	98	(-) 8	134	(-) 2	36
	計	(757) 767	183	(1,224) 1,235	189	(622) 639	220	(▲602) ▲596	31

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 「支給額」欄の上段括弧内には、承継職員等に係る支給額を内数にて記載しております。
2. 「支給額」欄には法定福利費は含まれておりません。

◆一般管理費の明細

(単位：百万円)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減(22-21)
消耗品費	52	47	56	9
備品費	9	6	7	1
印刷製本費	24	15	23	8
水道光熱費	97	36	56	20
旅費交通費	27	29	25	▲4
通信運搬費	13	13	13	0
賃借料	13	13	15	2
車両燃料費	1	1	1	0
福利厚生費	9	10	11	1
保守費	18	21	18	▲3
修繕費	30	43	60	17
損害保険料	33	34	34	0
広告宣伝費	6	8	15	7
行事費	1	0	1	1
諸会費	9	6	10	4
会議費	1	1	4	3
報酬・委託・手数料	165	244	213	▲31
租税公課	15	17	17	0
減価償却費	28	20	20	0
貸倒引当金繰入額	-	-	-	-
雑費	9	10	6	▲4
一般管理費 合計	562	577	605	28

戦略的経費(広報活動支援経費 26百万円、研修経費 7百万円、宿舍耐震診断 13百万円など)を含む。
(参考)上記金額を控除すれば 21年度比 ▲0.5%

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

◆「日本の大学トップ100」で掲載されている各指標（財務関係）

指標区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減 (22-21)	各指標の出所
経常利益率	1.7%	0.4%	3.9%	3.3%	経常利益÷経常収益
自己努力収入比率	17.2%	19.2%	20.0%	0.8%	1 - [(学生納付金収益+運営費交付金収益) ÷ (経常収益-附属病院収益)]
自己資本比率	72.3%	71.8%	73.5%	1.7%	資本合計÷資産合計
教育研究充実度	39.8%	40.9%	41.7%	0.9%	(教育経費+研究経費+診療経費+教育研究支援経費) ÷ 経常費用

◆「大学四季報（大学別に掲載）」で掲載されている各指標

指標区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	記号の注釈	各指標の出所
収入	2.0% ↗	6.6% ↗	1.4% ↗	↗ は前年比プラス ↘ は同マイナス	経常収益の前年比増減率
コスト削減	0.031% [*] イント ○	0.012% [*] イント ×	0.035% [*] イント ×	○ は改善 × は悪化	(22年度経常費用÷同経常収益) - (21年度経常費用÷同経常収益)
資金獲得力	4.1% B+	4.5% B+	5.3% A-	A+ 11.5%以上 A 10.6~11.4% A- 4.7~10.5% B+ 2.5~4.6% B 2.4%以下	(受託研究・受託事業等収益+寄附金収益) ÷ 経常収益
教育投資	39.8% A	40.9% A+	41.7% A+	A+ 40.8%以上 A 36.3~40.7% A- 28.2~36.2% B+ 23.3~28.1% B 23.2%以下	(教育経費+研究経費+診療経費+教育研究支援経費) ÷ 経常費用